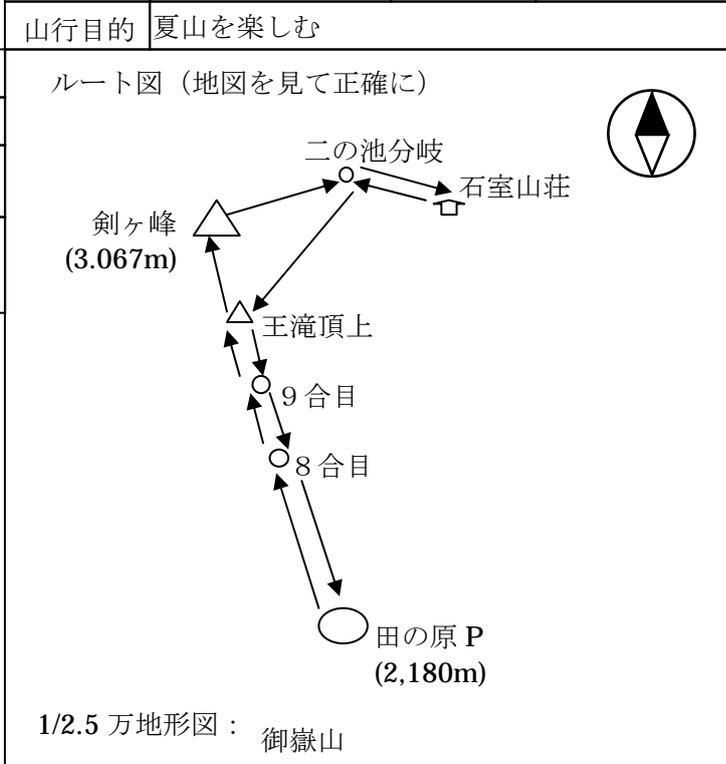


7 月度 例会 山行報告書		報告者	岩崎芳彦	参加 メンバー	岩崎芳彦と友人 T 氏の計 2 名
		報告日	H24.8.14		
山城		山行日	H24.7.25 (水)		
山名	木曾御嶽山				
山行目的	夏山を楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



7 月 25 日(土)晴時々曇*
自宅発 0:30
岡崎 IC 1:05
中津川 IC 2:20
田の原駐車場 4:25-5:00
8 合目 6:27-35
9 合目 7:16
王滝頂上 8:28
剣ヶ峰山頂 9:30-45
二の池分岐 10:12
石室山荘 10:35-40
二の池分岐 11:00
王滝山荘 11:22-45
9 合目 12:17-27
8 合目 12:52
田の原駐車場 14:05-35
自宅着 19:00

〈山行報告〉 今年 7/17 に梅雨明け宣言があったが、どうも天気はすっきりせず。天気予報で雨の心配のない日を待ち続けてやっと 25 日を出発日と決めた。メンバーは友人 T 氏との 2 人。T 氏の家の近くで合流し、自分の車で行く。岡崎 IC を深夜の 1 時 05 分に入り、東名→東海環状→中央道で中津川 IC まで行き、ここから一般道を約 100km 走り、御嶽山登山口の田の原駐車場に着く。あたりはまだ暗かったが、支度をしているうちに朝焼けが始まり、御嶽の頂上に朝日がさすのを見る。5 時丁度、鳥居をくぐって登山開始。この御嶽山登山は今回で 4 回目だが、前はもう 40 年も前のことで、この田の原の景色は変わってしまったのか覚えていない。よく整備された樹林帯の参道を鶯の声を聞きながら進む。最初の休憩は金剛童子の祠の前で登ってきた道を振り返ると田の原の駐車場と三笠山が見える。我々の後から金剛杖を突いて白装束の行者が登ってきた。ここは「霊峰御嶽山」である。この後いたる所でこの白装束に会う。8 合目を過ぎ 9 合目あたりまで来ると、王滝山頂の小屋が大きく見え、左の谷には雪渓があり小屋に向かって伸びている。天気は晴れてはいるが時どきガスがかかったりできほど暑くなく快適な登山日和。中央不動尊近くで岩陰に咲くイワカガミを見つけ写真を撮る。この時、一匹の蝶が舞ってきて一瞬花に止まった。あわててシャッターを切ったが 2 枚目はもう遠くに飛んで行き撮れず。帰宅してから調べたら「クジャクチョウ」と分かった。こうして写真を撮りながらのんびり登山で、王滝

山頂に 8 時半頃着く。そのまま剣ヶ峰を目指し、9 時半山頂 (3,067m) に着く。記念撮影をし、神社に参拝。暫し景色を堪能して二の池分岐へ向い時間が早かったのでそこから石室山荘までを往復、秋の紅葉の時期の下見をした。戻った二の池分岐からは王滝山荘へ直接下る。山荘前で昼食しながら相談結果、時間も早し、体調も良いので宿泊はせず、「下山」することにした。下りは曇り空になった中、ひたすら来た道に戻った。

〈リーダー所見〉計画では頂上小屋で一泊を予定したが、夜行日帰り登山になった。天気、体調、道路状況などすべてが順調で事故もなく無事帰宅できたが、年齢を考えるともうこんな無理をすべきではないと反省をしている。次回同様の山行の時は、前日に登山口まで入り、ゆっくり睡眠して翌朝早くに登山開始する安全第一の計画としたい。



確認
(リーダー)
岩
24/08/14
崎

作成
(報告者)
岩
24/08/14
崎